

# 創薬研究で AWS クラウドを活用する：事例とデザインパターン

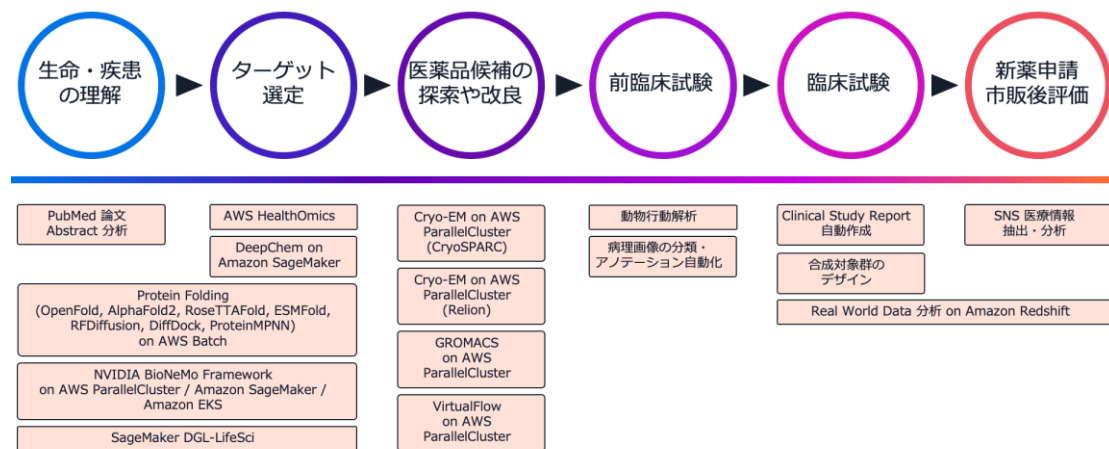
石尾 千晶

アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社 技術統括本部

近年、創薬研究では、解析データの大規模化により、スケーラブルな計算環境を実現できるクラウドへの関心が寄せられている。また、生成 AI の発展に伴って、機械学習の技術を活用できる裾野が広がるとともに、ML モデルや基盤モデルを適切に運用する必要性も高まっている。

このセッションでは、創薬パイプラインにおけるクラウドの活用方法について、国内外の事例とともに、AWS 上で研究開発を行うためのデザインパターンを紹介する。具体的には、タンパク質/ゲノム言語モデル、大規模バーチャルスクリーニング、ゲノム解析、クライオ電子顕微鏡、化合物立体構造予測/設計などのトピックについて、クラウドの特性を活かしたシステム構築のパターンを示す。

## 創薬パイプラインにおける AWS のソリューション



aws © 2024, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

AWS ヘルスケア・ライフサイエンスのご紹介ページ：

<https://aws.amazon.com/jp/local/health/>

お問い合わせ先：<https://aws.amazon.com/jp/contact-us/>

